

令和5年度 学校評価(児童生徒アンケート)

沖縄県立美咲特別支援学校

小学部4名 中学部38名 高等部116名
回答者数(人)

児童生徒 n=158/394 40.1%
集計結果(%)

領域	No	評価項目	◎	○	▲	×	無回答	◎とても思う ○やや思う ▲そう思わない ×全く思わない
学校運営	1	学校は楽しい。	103	43	9	7	0	<p>◎64 ○27 ▲6 ×4</p>
	2	先生は、よくほめてくれる。認めてくれる。	97	47	15	2	1	<p>◎60 ○29 ▲9 ×1 無回答1</p>
教育活動・学習指導・進路指導	3	学習発表会、運動会、宿泊学習、修学旅行など、学校行事は楽しい。	117	31	9	4	1	<p>◎72 ○19 ▲6 ×2 無回答1</p>
	4	私は、児童会や生徒会活動に、積極的に参加している。	55	41	36	26	4	<p>◎34 ○25 ▲22 ×16 無回答2</p>
	5	授業は、わかりやすい。先生はていねいに教えてくれる。	116	34	10	1	1	<p>◎72 ○21 ▲6 ×1 無回答1</p>
	6	授業で、iPadやパソコンを使っている。	107	45	9	1	0	<p>◎66 ○28 ▲6 ×1</p>
	7	先生は、私たちの将来のことについて、よく考えてくれる。	119	32	10	1	0	<p>◎73 ○20 ▲6 ×1</p>
生徒教育指導	8	先生に、学校や友だち、家族、自分のことなど相談できる。	89	42	20	9	2	<p>◎55 ○26 ▲12 ×6 無回答1</p>
	9	先生は、マナーやルールについて教えてくれる。	124	27	9	2	0	<p>◎77 ○17 ▲6 ×1</p>

健康・安全	10	先生は、病気にならないためにどうすればよいか教えてくれる。	105	43	11	3	0	
	11	給食は、おいしい。	104	33	14	5	6	
	12	先生は、地震や火事 のとき、避難する方法 を教えている。	122	34	6	0	0	
その他	13	私は、学校で、友達や 先輩、後輩にいじめら れている。 (令和5年4月～10 月)	9	0	0	133	20	
	14	学校で、友達や先輩、 後輩がいじめられてい るのを見たことがある。 (令和5年4月～10 月)	13	0	0	126	23	

学校全体の考察

①	小中高等部の児童生徒158名(全体の41%)から回答を得た。◎○を良好な評価、▲×を改善が必要な評価として分析する。12項目中8項目で90%以上の良好な評価を得ている。
②	「学校運営」の領域のNo.2「人権意識」について、良好な評価が89%を占めているが、10%の児童生徒が「先生はよくほめてくれる。認めてくれる」に対して否定的な受け止めをしていることがわかった。1%の児童生徒は「無回答(わからない)」を選択している。教師からの言葉かけや丁寧な対応をこれまで以上に意識することで、幼児児童生徒に伝わる「認められ感」につなげていく。幼児児童生徒に関わる教職員が人権教育(研修等)を受ける機会をとおして、子ども達が安心して学べる環境を整え、自分が大事にされていることや、自分の良さを発揮できる学校風土を醸成していく。
③	「教育活動」の領域No.4「児童・生徒会」の項目では、「良好な評価」が59%、「改善が必要な評価」が38%であった。児童・生徒会活動がコロナ禍以前に戻りつつある中で、参加の意識や日頃行っている係活動や役割の実感が持ちにくいのでは、ということを各学部で分析した。今後の活動に向けその意識を高めていく。
④	No.8「教育相談」の項目については、良好な評価が81%、改善が必要な評価が18%を占めていた。自分のことを相談できることは社会生活に向けても必要な力となっていく。学校においては、いつでも、誰にでも相談できる安心感、場所の確保、計画的な教育相談の実施時期の調整、タイミングに応じた相談等、各学部において改善を検討していく。
⑤	「いじめ」について「はい」(6%)、「いいえ」(82%)、「無回答(わからない)」(12%)であった。友達や先輩、後輩がいじめられているのを見たことがあるという設問に対しても「はい」と答えた生徒が8%存在していることから、これらの数字を重く受け止め、早急に対応していく。各学部において、「いじめは絶対に許されない行為である」との認識のもと、道徳の授業やSHR(ショートホームルーム)、特別活動でも学習機会を設け、毎学期のアンケートや校内の見回り、気になる生徒への個別面談等を行っているところではあるが、今後も計画的に行うとともに、学級内、学年集会、学部集会などを通して安心して声を上げられるような環境づくりを努める。人権委員を務める学校評議委員からも、教員自身の人権感覚を高めるとともに、子ども達の人権教育を行うことで自分のことを大事にする心、相手を尊重する心を育ててほしいとの助言も頂いた。真摯に受け止めていきたい。 ※尚、直後に実施した校内いじめアンケートでは、いじめの認知件数は「0」であった。引き続き個別面談や校内巡回など、安心してできる環境づくりに努めていく。